

本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
2017年			
8月 13日(日)～17日(木)	18th IWA International Conference on Diffuse Pollution & Eutrophication (DIPCON2017)	アメリカ	本号
21日(月)	微生物燃料電池セミナー 2017 ～基礎からわかる微生物燃料電池～	岐阜	本号
21日(月)～23日(水)	第21回日本水環境学会ノンポイント汚染研究委員会「ワーク ショップ in 西条・愛媛」	愛媛	本号
24日(木)～25日(金)	第30回におい・かおり環境学会	東京	本号
9月 9日(土)	第51回水環境フォーラム山口	山口	本号
11日(月)～12日(火)	第12回人工湿地ワークショップ 2017 in 上川(美瑛・東神楽・ 旭川)	北海道	本号
11日(月)～14日(木)	The 7 th IWA - ASPIRE Conference 2017 & Water Malaysia Exhibition 2017 国際水協会 - アジア太平洋地域グループ 2017地域会議 (クアラルンプール)	マレーシア	本号
17日(日)～21日(木)	The International Society for Ecological Modelling Global Conference 2017 (国際生態モデリング学会)	韓国	40巻5号
24日(日)～28日(木)	ISPTS2017「残留性有害物質に関する国際会議」 International Symposium Persistent Toxic Substances	愛知	40巻4号
26日(火)～28日(木)	第20回日本水環境学会シンポジウム	和歌山	本号
27日(水)～29日(金)	第5回初歩からの化学工学概論	名古屋	本号
10月 6日(金)	第32回市民環境学校『水道技術講座(7)』	東京	本号
11月 8日(水)～10日(金)	日本水処理生物学会第54回大会 (大阪大会)	大阪	本号
9日(木)～12日(日)	第23回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会	沖縄	本号
15日(水)～17日(金)	2017 International Environmental Engineering Conference (IEEC 2017)	済州島 (韓国)	本号
16日(木)～17日(金)	第31回日本吸着学会研究発表会	静岡	本号
16日(木)～17日(金)	日本腐植物質学会第33回講演会	山口	本号
2018年			
3月 15日(木)～17日(土)	第52回日本水環境学会年会	札幌	
7月 14日(土)～15日(日)	WET2018 (Water and Environment Technology Conference 2018)	愛媛	
9月 4日(火)～6日(木)	第21回日本水環境学会シンポジウム	島根	
16日(日)～21日(金)	IWA World Water Congress & Exhibition 2018	東京	
10月 15日(月)～19日(金)	第17回世界湖沼会議 (いばらき霞ヶ浦 2018)	茨城	
2019年			
3月	第53回日本水環境学会年会	山梨	

会員登録データ変更の届け出について（お願い）

住所、所属変更等、本会に登録されているデータに変更のあった場合には、ホームページの会員専用ページ (<https://www.jswe.or.jp/member/>) よりご登録の変更をお願い申し上げます。メールアドレスの登録がない方、登録アドレスを忘れた方は、メール (member@jswe.or.jp) または Fax にてお問い合わせください。お電話での変更のご連絡は受け付けません。会員は年度毎（4月→3月）の扱いで、原則として**中途退会はできません**のでご注意ください。

また平成 25 年度より特別正会員制度も新設されています。この制度は、満 65 歳以上で、水環境関連分野に従事、または関心を有し、本会に対し功労のあった個人を対象とするもので、学会コミュニティにおいて、継続的に知識や経験を活かした活動に取り組んでいただくために設けられたものです。資格要件など詳細は本会 WEB サイト (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) をご覧ください。

平成 29 年度学生会員の募集について

本会では、ただ今平成 29 年度学生会員を募集しております。入会ご希望の方は下記によりお申し込みください。

申込方法 本会ホームページ (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) からお申し込みください。

学生会員制度の概要

(1) 会員資格

大学生、大学院生、研究生等で、セミナー・講演会・年会・シンポジウムへの参加を目的とするもの。会員の有効期間は平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日まで。なお、**本年 3 月の時点で学生会員であった方でも、3 月 31 日で会員資格が失効しています。継続希望の方は、再度、入会申し込みが必要です。学生会員の会員番号の最初の 2 桁は会員資格の年度（西暦 2 ケタ）を示します。**

(2) 会費および支払い方法

年間 5,200 円。支払いはお申し込みと同時に行ってください（入金確認後、入会の承認手続きを経た後に正式な会員番号をお知らせします）。

(3) 機関誌

平成 28 年度から、学生会員への学会誌の無償配布はなくなり、希望者に頒布することとなりました。学会誌をご希望の学生会員は、入会時に学会事務局 (member@jswe.or.jp) に希望送付先を連絡の上、学生会員用の学会誌代 3,600 円をご入金ください。ご入金が確認された月以降の学会誌が送付されます（バックナンバーの送付はありません）。**入会時以降の頒布希望の変更は受け付けられません。**入会申込・入金時期によっては、会誌が在庫切れとなることもありますのでご了承ください。

本会関連行事

第 20 回日本水環境学会シンポジウム 参加申し込み案内

第 20 回日本水環境学会シンポジウムを下記の要領で開催いたします。各研究委員会のセッション、本部企画、特別講演会（関西支部企画）のほか、大学院博士後期課程レベルの研究奨励を目的とした若手研究紹介（オルガノ）セッション、年間優秀論文賞（メタウォーター賞）の受賞者講演、テクニカルツアーなど、多彩な企画も用意されています。非会員の方も参加できますので、大勢

の方のご参加を期待しております。

1. 概要

期 日 2017 年 9 月 26 日（火）～28 日（木）（28 日（木）はテクニカルツアー「紀の川の水環境」）

会 場 和歌山大学（〒640-8510 和歌山市栄谷 930）
(<https://www.wakayama-u.ac.jp/about/access.html>)

交 通 南海本線和歌山大学駅から徒歩約 20 分
JR 和歌山駅からバスで約 30 分

2. 内容

特別講演会「紀の川の水環境」（関西支部企画）
参加申し込み、および参加費は不要

- 26日(火)午前(10:30~12:30)
 1) 大滝ダム 京都大学 角 哲也氏
 2) 紀の川の灌漑 日本大学 西山孝樹氏
 3) 紀の川大堰 国土交通省近畿地方整備局
 駒口誠治氏

若手研究紹介(オルガノ)セッション(発表審査)

26日(火)9:00~12:30

年間優秀論文賞(メタウォーター賞)受賞者講演

26日(火)17:10~17:50

研究委員会,本部企画,支部企画セッション

26日(火)午後(13:30~17:00)

水処理システムの革新に向けた取り組み
 (産業排水の処理・回収技術 研究委員会)

省エネ・低炭素化に資する嫌気性微生物処理技術
 (嫌気性微生物処理研究委員会)

湿地・沿岸域の環境動態と生態系の理解に向けて
 (湿地・沿岸域研究委員会)

将来の水環境の変化と水供給の課題
 (将来の水環境変化に対応した
 水供給システム研究委員会)

環境技術実証事業で実証した水質浄化等技術
 (本部企画)

電気化学的技術の環境プロセスへの応用
 (電気化学的技術研究委員会)

環境汚染物質とMS分析 (MS技術研究委員会)
 いますぐできる網羅解析
 (微生物生態と水環境工学研究委員会)

27日(水)午前(9:00~12:30)

健康関連微生物制御の新技術・新展開
 (水中の健康関連微生物研究委員会)

紫外線的水処理技術のミカタ
 (紫外線を利用した水処理技術研究委員会)

あらためて身近な生活環境を考える
 (身近な生活環境研究委員会)

ノンポイント汚染研究の設計概念と手法
 (ノンポイント汚染研究委員会)

農産業に関わる水・バイオマス利用技術の新たな展開
 (農産業に関わる水・バイオマス循環技術研究委員会)

27日(水)午後(13:30~17:00)

紀の国,水の国-紀の国を育む水とその歴史・文化-
 (関西支部セッション)

流域規模での化学物質管理:測定手法と影響評価
 (水環境と洗剤研究委員会)

有機性排水処理における自動制御システム導入による
 高度処理電力削減 WIN-WIN 国際化
 (生物膜法研究委員会)

膜の適用拡大に向けた最新技術動向
 (膜を利用した水処理技術研究委員会)

生態毒性試験の標準化
 (バイオアッセイによる安全性評価研究委員会)

熱帯亜熱帯地域における水処理技術の特性と展望
 (熱帯・亜熱帯地域水環境研究委員会)

土壌地下水汚染問題の最新動向
 (土壌地下水汚染研究委員会)

システムとして評価することを考える
 (システム解析研究委員会)

懇親会 9月26日(火)18:00~20:00

和歌山大学 GENKI 食堂, 講演会場隣

テクニカルツアー「紀の川の水環境」

期日 9月28日(木)8:30~17:00

参加費 2,000円(予定), 昼食・保険料等

内容 巨大ダム(大滝ダム:紀の川上流)による河川水質への影響, 工業用水・飲料水の確保のための環境保全型の堰(紀の川大堰:紀の川下流), 平安時代から続く紀の川の灌漑水路(紀の川中流)について, 技術的な観点から紀の川の上流から下流まで巡検して議論を深めます。水環境学会誌7月号特集は「紀の川の水環境」であり, 本テクニカルツアーの背景理解の一助となる情報を提供します。

募集人数 35名(なお, 定員に達し次第, 申し込みを締め切らせていただきます。)

申し込み方法 2017年9月4日(月)までに, 氏名, 所属, 連絡先(住所, 電話およびE-mail)を明記し, 下記宛メールでお知らせください。件名に「日本水環境学会テクニカルツアー」とご記載ください。

問い合わせ先: 第20回シンポジウムテクニカルツアー
 担当(和歌山大, 谷口)

E-mail: excursion@jswe.or.jp

3. 参加申し込み案内

会場準備の都合上, なるべく予約申し込みをしてください。すでに研究発表を申し込まれた方も, 改めて参加申し込みが必要です。なお, 学生会員とは, 学会に本年度の学生会員として登録を済ませた方の意味です。

(1) シンポジウム参加費および懇親会参加費

シンポジウム参加費	予約申込	当日申込
本会会員(不課税)	5,000円	6,000円
学生会員(不課税)	3,000円	4,000円
非会員(税込み)	18,000円	19,000円
学生非会員(税込み)	8,000円	9,000円
懇親会費*(税込み)	3,500円	4,000円

*参加者に同伴して懇親会に参加する家族(小学生以下)は無料

(2) 予約申込方法

下記要領により, インターネットを利用して申し込み, 期日までに参加費を振込んでください。

<http://www.jswe.or.jp/event/symposium/>

(3) 予約申込期限

申し込みのメ切りは、8月28日(月)24:00です。それ以降は当日申込扱いとなります。

(4) 予約申込時の参加費振込

参加費を8月末日までに指定口座に振り込んでください。振込人名義に申込番号も記載してください。名義が異なる場合や申込番号が記載できない場合は別途ご連絡をお願いします。9月8日(金)までにご入金を確認できない場合は、予約申込みがキャンセルされますのでご注意ください。なお、お振込後、入金を確認できるまで銀行振込で1~3日、郵便振替(ゆうちょ銀行への振込を含む)で2~8日かかることがありますので、余裕をもってご送金ください。

振込先銀行：三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店

普通預金 口座番号：4948527

名義：シャ)ニホンミズカンキョウガ
ツカイネンカイグチ

郵便振替※：00180-5-564127

加入者名：(公社)日本水環境学会

※通信欄に申込番号を記載してください。

(5) 参加証/講演集引換券の送付

ご入金を確認後メールにてお知らせします。また、そのメールが参加証/講演集引換券となりますので、それを印刷してご持参ください。なお、複数名で一括申込みされた場合は、お手数ですが参加者は各自で印刷したものをご持参願います。

4. ホテルと交通手段について

宿泊施設の案内・幹旋等行いませんので、各自で手配願います。

5. 託児施設

学内に託児施設を開設します。ご利用をご検討の方は、takuji@jswe.or.jpまでご連絡ください。

6. 連絡・問合せ先

(公社)日本水環境学会 シンポジウム係

〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7

グリーンプラザ深川常盤 201号

Tel: 03-3632-5351 Fax: 03-3632-5352

E-mail: nenkai@jswe.or.jp

※本年度より8月号巻末のシンポジウム案内(ピンクページ)は廃止され、同様の内容を学会HPに掲載することになりました。

詳細 URL <https://www.jswe.or.jp/event/symposium/index.html>

第51回水環境フォーラム山口

主催 日本水環境学会中国・四国支部

期日 2017年9月9日(土)

場所 山口大学工学部D講義棟D21講義室

(山口県宇部市常盤台2丁目16-1)

プログラム

13:00~13:05 挨拶

【一般講演】

13:05~13:35 電源を用いない地下水流向・流速計の開発

山口大学大学院創成科学研究科

山本浩一

13:35~14:05 砂防えん堤工事に伴う井戸水への影響
株式会社宇部セントラルコンサル
タント

植田敏史

14:05~14:15 (休憩)

14:15~14:30 事業場の改正水質汚濁法への対応状況
について

山口県環境政策課

長井秀明

14:30~14:45 長門市大浦海岸の漂着物について

山口県柳井健康福祉センター

柿園博美

14:45~15:15 樫野川河口域干潟の土砂環境モニタ
リングの取り組み

山口大学大学院創成科学研究科

白水 元

15:15~15:45 被覆網を用いたベントス保護手法に関
する検討

山口県環境保健センター

惠本 佑

15:45~16:00 (休憩)

【特別講演】

16:00~17:00 液膜形成による気体の水中溶解技術の
分析評価

山口大学大学院創成科学研究科

羽田野袈裟義

17:30~19:00 懇親会(会費2,000円)

参加申し込み方法 講演会、懇親会のそれぞれについて、E-mailまたはFaxで下記へお申し込みください。

参加申込締切 2017年9月1日(金)※当日参加も可能ですが、できるだけ事前申し込みをお願いします。

参加費 資料代として500円(学生は無料)※当日お支払いください。

詳細 URL <http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~takaya/forum/>
問い合わせ先

樋口隆哉(山口大学大学院創成科学研究科)

〒755-8611 山口県宇部市常盤台2丁目16-1

Tel/Fax: 0836-85-9313

E-mail: takaya@yamaguchi-u.ac.jp

第12回人工湿地ワークショップ2017 in 上川 (美瑛・東神楽・旭川)

主催 日本水環境学会東北支部人工湿地研究会、
農研機構東北農業研究センター

共催 日本水環境学会北海道支部
期日 2017年9月11日(月), 12日(火)
場所 道の駅あさひかわ・会議室
 旭川市神楽4条6丁目1-12 Tel: 0166-61-2283

プログラム

9月11日(月) 現地見学会 12:45~17:30
 美瑛町: バイオガス発電の消化液を浄化する伏流式人工湿地
 東神楽町: 酪農ふん尿を固液分離ろ過し, 分離液を浄化する伏流式人工湿地
 交流会 19:00~
 9月12日(火) 研修会・事例研究発表会 9:15~15:30
 9:15~11:15 研修会
 11:30~12:30 事例研究発表会
 13:30~15:30 事例研究発表会

なお詳細につきましては日本水環境学会東北支部HP(詳細URL)をご覧ください。

参加申し込み方法 E-mailにてお申し込みください。

*詳細は下記URLをご覧ください。

参加申込締切 2017年8月31日(木)

参加費 無料

詳細URL <http://jswetohoku.web.fc2.com/>

問い合わせ先・申し込み先

東北工業大学 矢野篤男
 Tel/Fax: 022-305-3961 E-mail: yano-t@tohtech.ac.jp
 または農研機構東北農業研究センター 加藤邦彦
 Tel: 019-643-3464 Fax: 019-641-7794
 E-mail: katokuni@affrc.go.jp

第21回日本水環境学会ノンポイント汚染研究委員会「ワークショップ in 西条・愛媛」

主催 日本水環境学会ノンポイント汚染研究委員会

期日 2017年8月21日(月)~23日(水)

場所 愛媛県西条市

スケジュール

8月21日(月)
 12:30 JR西条駅集合ないし
 講演会場(地域創生センター西条)
 13:00 ワークショップ(I)
 公開講演会「水の都西条の水環境と今後の展望(仮題)」
 (1) 西条市の水環境の特徴 高瀬 恵次
 (愛媛大学名誉教授・石川県立大学特任教授)
 (2) 西条市の水質環境の特徴 徳増 実
 (元西条市生活環境部環境衛生課長)
 (3) 総合討論
 15:30 フィールドワーク(I)
 アサヒビール西条工場見学
 17:00 夕食(アサヒビール西条工場にて)
 19:00 ワークショップ(II)

学生による研究発表とディスカッション

8月22日(火)
 午前 フィールドワーク(II) 西条市上流部(石鎚山系の森林・河川)での水質調査
 午後 フィールドワーク(III) 西条市東部地下水(うちぬき自噴井戸等の水質調査)
 16:00 ワークショップ(III) グループディスカッション
 17:30 懇親会(地域創生センター西条のレストラン)
 19:30 ワークショップ(IV) グループディスカッションの意見発表会

8月23日(水)
 午前 フィールドワーク(IV) 西条市西部地下水(水田・畑地帯)の水質調査
 13:00頃 解散(JR西条駅まで御案内します)

*スケジュールは、今後、若干の変更可能性有り。

参加費 社会人8,000円 学生3,000円(資料代・現地交通費を含む。懇親会費, 食費, 宿泊費は別。)

宿泊費 地域創生センター西条(2泊3日(朝食付き)で4,000円程度)

問い合わせ先

治多伸介(愛媛大学大学院農学研究科)
 Tel/Fax: 089-946-9963
 E-mail: haruta@agr.ehime-u.ac.jp
 佐藤祐一(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)
 Tel: 077-526-4044 E-mail: sato-y@lberi.jp
 ノンポイント汚染研究委員会ホームページURL
<http://www.jswe-nonpoint.com>

**微生物燃料電池セミナー2017
 ~基礎からわかる微生物燃料電池~**

主催 日本水環境学会 電気化学的技術研究委員会

期日 2017年8月21日(月) 13:00~17:00

場所 じゅうろくプラザ(岐阜市文化産業交流センター)

2F 研修室 (岐阜県岐阜市橋本町1-10-11)

プログラム

微生物燃料電池に関する講習
 ・原理と現在の性能
 ・装置の作成, 運転方法 など
 それ以外は以下詳細URLをご参照ください

参加申し込み方法 Webサイトから申し込み

参加申込締切 2017年8月16日(水)

参加費 日本水環境学会員: 1,000円
 (それ以外については詳細URLをご参照ください)

詳細URL <http://www.green.gifu-u.ac.jp/~ichihashi/MFCJ/MFCseminar2017.html>

問い合わせ先

岐阜大学 流域圏科学研究センター 廣岡 佳弥子
 〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

Tel : 058-293-2078 Fax : 058-293-2079
E-mail : khirooka@gifu-u.ac.jp

第23回地下水・土壌汚染と その防止対策に関する研究集会

本研究集会は地下水・土壌汚染の実態・原因・経路の調査から、汚染物質の移動機構の解明、汚染による影響やリスクの評価、汚染の防止対策・修復技術・修復評価、地質等に起因する自然由来の汚染や放射性物質による汚染に関する様々な課題についての国内最大規模の研究集会として、研究成果や事例発表、意見交換や技術交流、人材育成や学習の場としての機能を果たして参りました。毎年、100件を超える研究発表等や特別講演、企業展示などが行われ、大勢の方々にご参加いただいております。

このたび第23回の研究集会を下記のとおり開催することとなりました。今回は、公開シンポジウム「地下水・土壌汚染対策による土地・水資源の利活用と地域振興に向けて」や沖縄県における地下水および土壌汚染関連の現地見学会も企画しておりますので、多くの皆様に、ご発表やご参加を頂きますようご案内申し上げます。

主催 日本地下水学会（主管学会）、日本水環境学会、廃棄物資源循環学会、地盤工学会、土壌環境センター

期日 2017年11月9日（木）～12日（日）

場所 沖縄県男女共同参画センター「ていりる」
大ホール他（沖縄県那覇市西3-11-1）

内容（予定）

- 11月9日（木）、11月10日（金）
口頭発表とポスター発表とを組み合わせた研究発表、企画シンポジウム、企業展示他
 - 11月10日（金）懇親会
 - 11月11日（土）公開シンポジウム
 - 11月12日（日）現地見学会
- ※内容は変更になることもありますので土壌環境センターのHP（詳細URL）で確認ください。

参加申し込み方法 土壌環境センターのHP上で必要事項を入力してお申し込みください。（詳細URL）

事前参加申込締切 2017年10月6日（金）

参加費 一般：9,000円（11,000円）
学生：3,000円（4,000円）
懇親会会費：5,000円（6,000円）
※括弧内は当日受付の場合

詳細URL <http://www.gepc.or.jp/kenkyu/23rd/>

問い合わせ先 第23回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会事務局 久保木
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5
KSビル3階
（一社）土壌環境センター内
Tel : 03-5215-5955 Fax : 03-5215-5954

IWA 関連行事

The 7th IWA – ASPIRE Conference 2017 & Water Malaysia Exhibition 2017 国際水協会－アジア太平洋地域グループ 2017 地域会議（クアラルンプール）

主催 The Malaysian Water Association (MWA),
Asia Pacific Regional Group (ASPIRE)
The International Water Association (IWA)

期日 2017年9月11日（月）～14日（木）

場所 Kuala Lumpur Convention Centre

日程（予定）：

- YWP ワークショップ（9月10日）
- ウェルカムレセプション（9月11日）
- 基調講演、一般講演、展示（9月11日～13日）
- ガラ・ディナー（9月12日）
- 閉会式（9月13日）
- 視察（9月14日）

参加費

支払日	一般		学生
	IWA 会員	非会員	
4月15日以前	620	760	350
9月10日以前	715	875	350
現地	775	945	350

詳細：<http://www.aspire2017.org.my/>

The IWA World Water Congress & Exhibition IWA 世界水会議（IWA2018）

主催 IWA (International Water Association)

期日 2018年9月16日（日）～21日（金）

場所 東京ビッグサイト（東京）

発表申込 HP (<http://worldwatercongress.org/>) から
申し込んでください。

IWA 2018 参加登録費助成予定のお知らせ

IWA 2018Tokyo における研究発表者に対して会議参加登録費の助成を予定しています。地方の試験研究機関の会員や若手研究者など、国際会議への参加が難しかった方々が、IWA2018に奮って発表応募されることを期待しております。助成応募要項等の詳細は今後の学会誌会告、本会ホームページ等にて追ってお知らせいたします。

助成内容 会議参加登録費の全額または半額

助成人数 10名程度（予定）

他学会関連行事

第30回におい・かおり環境学会

主催 におい・かおり環境協会
期日 2017年8月24日(木)～8月25日(金)
場所 文京学院大学 本郷キャンパス
 (東京都文京区向丘1-19-1)
詳細URL <http://orea.or.jp/about/gakkai.html>
問い合わせ先 (公社)におい・かおり環境協会
 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場
 2-14-2 新陽ビル1106号
 Tel: 03-6233-9011 Fax: 03-6233-9011
 E-mail: info@orea.or.jp

第5回 初歩からの化学工学概論・演習講座

主催 化学工学会東海支部
協賛 日本水環境学会他
日時 2017年9月27日(水)～29日(金) 10:00～17:30
会場 名古屋駅前イノベーションハブ
 9月27日(水)(1日目) 静岡大学 立元雄治
 10:00～12:00 単位と次元, 13:15～15:15 プロセス変数, 15:30～17:30 状態方程式
 9月28日(木)(2日目) 静岡大学 前澤昭礼
 10:00～12:00 物質収支の基礎, 13:15～15:15 複雑なプロセスの物質収支, 15:30～17:30 エネルギーの基礎
 9月29日(金)(3日目) 静岡大学 福原長寿, 武田和宏
 10:00～11:30 エネルギー収支, 11:45～13:15 反応系のエネルギー収支, 14:15～17:30 化学プロセスの基礎, 計算
参加費 (テキスト代・消費税を含む) 定員: 40名
 正会員 25,000円, 法人会員会社社員 30,000円,
 会員外 60,000円, 学生 10,000円
 *協賛団体会員は本会会員価格に準じます。
問い合わせ先 公益社団法人 化学工学会東海支部
 Tel: 052-231-3070 URL: <http://scej-tokai.org/>

第32回市民環境学校『水道技術講座(7)』

主催 NPO法人グリーンサイエンス21
協賛 日本水道協会・全水道会館 水情報センター
期日 2017年10月6日(金)
場所 全水道会館 JR水道橋駅から徒歩5分
プログラム
 13:30 開催の挨拶 坂本 弘道氏
 13:40 講演「浄水における活性炭の基礎知識」
 北海道大学大学院工学研究院環境創生工学
 部門 教授 松井佳彦氏
 14:50 報告「浄水場現場における問題点とその対応策」
 千葉県水道局 水質センター
 次長 坪倉 隆氏

15:50 〈質疑応答, 情報交換, 地方の現場からの質問〉
 17:00 閉会の挨拶(次回の予告など)

申し込み方法 詳細URL参照
参加申込締切 定員になり次第締め切り
参加費 一般 3,000円, (GS21会員) 1,000円
詳細URL <http://www.npo-gs21.org/>
問い合わせ先 NPO法人グリーンサイエンス21
 〒165-0023 東京都中野区江原町2-24-7
 留守電/FAX: 03-3952-1121
 E-mail: nkaiga@y2.dion.ne.jp

日本水処理生物学会第54回大会(大阪大会)

主催 日本水処理生物学会
期日 2017年11月8日(水)～10日(金)
場所 大阪大学吹田キャンパス銀杏会館
 (〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2)
プログラム
 シンポジウム「植物を利用した水環境の保全・修復」,
 水道生物研究集会「関西における生物障害事例(特に河川について)(仮題)」, 排水・環境水研究集会「オミクス技術の水処理生物研究への適用の可能性(仮題)」(8日),
 研究発表(ベストプレゼンテーション審査), 総会, 懇親会(9日), 研究発表(10日)
申し込み方法 大会HPの申込システムで登録
原稿締切 2017年8月31日(木)
参加費 一般会員8,000円(8月1日以降), 非会員8,000円
詳細URL <http://www.jswtb.jp/annual/>
問い合わせ先
 日本水処理生物学会第54回大会事務局
 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-1
 大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻
 Tel: 06-6879-7673 Fax: 06-6879-7675
 E-mail: jswtb54@see.eng.osaka-u.ac.jp

2017 International Environmental Engineering Conference (IEEC 2017)

主催 大韓環境工学会(KSEE)
期日 2017年11月15日(水)～17日(金)
場所 International Convention Center (ICC) Jeju
詳細 <http://www.ieec2017.org/>

第31回日本吸着学会研究発表会

主催 日本吸着学会
協賛 日本水環境学会ほか
期日 2017年11月16日(木)～17日(金)
場所 静岡市民文化会館
 〒420-0856 静岡市葵区駿府町2番90号
申し込み方法 メールにてお問い合わせください。

参加申込締切 2017年9月1日(金)
参加費 日本吸着学会・協賛学会会員:5,000円(官・学), 7,000円(産), 1,500円(学生)

詳細 URL <http://www.j-ad.org/index.html>

問い合わせ先

静岡理工科大学理工学部物質生命科学科 山崎 誠志
〒437-8555 静岡県袋井市豊沢2200-2
Tel: 0538-45-0167 Fax: 0538-45-0110
E-mail: adsorption31@gmail.com

日本腐植物質学会第33回講演会

主催 日本腐植物質学会
期日 平成29年11月16日(木)~17日(金)
場所 山口大学 吉田キャンパス(大会館)

プログラム

一般講演(口頭およびポスター), テーマ講演(11月16日(木)午後の予定), 総会, 懇親会(11月16日(木))
テーマ講演:「腐植物質研究における数理統計学的手法の活用」それ以外は以下詳細 URL をご参照ください。

参加申し込み方法 発表・参加は下記へE-mail, ハガキ, Faxにてお申し込みください。

講演申込締切 2017年10月1日(日)
参加申込締切 2017年10月30日(月)
参加費 会員2,500円, 非会員5,000円(要旨集代を含む)
詳細 URL <http://www.research.kobe-u.ac.jp/ans-soil/jhss/>
問い合わせ先

日本腐植物質学会(第33回日本腐植物質学会講演会実行委員会 柳 由貴子)
〒753-8515 山口県山口市吉田1677-1
山口大学農学部
Tel/Fax: 083-933-5836
E-mail: yyanagi@yamaguchi-u.ac.jp

お知らせ

公益社団法人日本水環境学会 役員等について

第37回通常総会(2017年6月16日)および第114回理事会(2017年6月16日)において, 本会の平成29年度からの役員等が下記のとおり選任されましたのでお知らせします。

なお, 任期は2017年6月16日から2019年6月の総会までです。

▼理事(23人)

(会長)
小野 芳朗 京都工芸繊維大学副学長, 大学院工芸科学研究科教授
(副会長)
松井 佳彦 北海道大学大学院工学研究院教授

初又 繁 メタウォーター(株)執行役員CSR推進室長
西嶋 涉 広島大学環境安全センター教授
(常務理事)
岸本 直之 龍谷大学理工学部教授
(理事)
秋葉 道宏 厚生労働省国立保健医療科学院統括研究官
池 道彦 大阪大学大学院工学研究科教授
池本 良子 金沢大学理工研究域教授
江口 正浩 オルガノ(株)開発センター部長
大久保卓也 滋賀県立大学環境科学部教授
亀屋 隆志 横浜国立大学大学院環境情報研究院准教授
川越 保徳 熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター教授
佐藤 弘泰 東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授
清 和成 北里大学医療衛生学部教授
高梨 啓和 鹿児島大学大学院理工学研究科准教授
中島 典之 東京大学大学院工学系研究科准教授
中山 正与 東北工業大学工学部教授
原田 房枝 ライオン(株)環境・安全性評価センター所長
治多 伸介 愛媛大学大学院農学研究科教授
藤原 拓 高知大学教育研究部教授
宮 晶子 水ing(株)技術・開発本部技術開発統括執行役員
村上 和仁 千葉工業大学先進工学部教授
渡邊 智秀 群馬大学大学院理工学府環境創生部門教授

▼監事(3人)

伊藤 光明 いであ(株)副社長執行役員 営業本部長
片山 葉子 東京農工大学大学院農学研究科教授
田中 宏明 京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター教授

▼顧問(6人)

岡田 光正 放送大学副学長
花木 啓祐 東洋大学教授
藤江 幸一 横浜国立大学客員教授
中島 淳 日越大学大学院プログラムディレクター
迫田 章義 放送大学・東京大学教授
古米 弘明 東京大学大学院教授

▼参与(4人)

公益社団法人 日本水道協会理事長 (吉田 永)
公益財団法人 日本環境整備教育センター理事長 (廣瀬 省)
公益社団法人 日本下水道協会理事長 (岡久 宏史)
地方衛生研究所全国協議会副会長 (東京都健康安全研究センター所長 大井 洋)

平成29年度「水環境文化賞」の推薦募集について

水環境文化賞は水環境の保全・創造に関する社会文化活動が顕著である団体あるいは個人に贈られます。自薦,

他薦は問いません。詳細は以下、学会事務局にお問い合わせください。受賞者は2018年3月の日本水環境学会第52回年会（北海道大学：札幌市）表彰式（3月16日）にて表彰状および副賞が授与されます。たくさんのご応募をお待ちしています。

被推薦資格 水環境の保全・創造に関する社会文化活動に積極的に取り組んでいる団体あるいは個人。本会の会員／非会員は問いません。

応募方法 学会ホームページより応募用紙をダウンロードし、以下1)～6)の必要事項を記入の上、活動を示す書類と併せて以下の提出先に送付ください。なるべく、以下のE-mailへの電子ファイルでの提出をお願いします。なお、評価ポイントは学会ホームページでご覧になります。

- 1) 被推薦団体名或いは被推薦者氏名、連絡先住所、Tel番号、E-mailアドレス
- 2) 活動概要（300字以内）
- 3) 対象とする社会文化活動
- 4) 広報活動など（200字以内）
- 5) 推薦者の推薦理由（500字程度）
- 6) 推薦者の氏名、住所、所属、Tel番号、E-mailアドレス（自薦も可）

応募書類の作成に当たっては、当学会の支部にご相談頂けます。支部の連絡先は、以下、学会事務局にお問い合わせください。

提出期限 2017年10月5日（木）（必着）

提出・問い合わせ先（学会事務局）

（公社）日本水環境学会「水環境文化賞」係
〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7
グリーンプラザ深川常盤 201号
Tel：03-3632-5351 Fax：03-3632-5352
E-mail：info@jswe.or.jp

平成29年度「水環境文化賞児童・生徒の部（みじん子賞）」の推薦募集について

水環境文化賞児童・生徒の部（みじん子賞）は地域の水環境保全・創出に貢献した小・中・高校生のグループに贈られます。本年度は年会開催地である北海道から選考されます。自薦、他薦は問いません。詳細は以下、学会事務局にお問い合わせください。受賞者は2018年3月の日本水環境学会第52回年会（北海道大学：札幌市）表彰式（3月16日）にて表彰状および副賞が授与されます。たくさんのご応募をお待ちしています。

被推薦資格 地域の水環境保全・創出に努力している小学生、中学生もしくは高校生のグループ等。本会の会員／非会員は問いません。

応募方法 学会ホームページより応募用紙をダウンロードし、以下1)～6)の必要事項を記入の上、活動を示す書類と併せて以下の提出先に送付ください。なるべく、

以下のE-mailへの電子ファイルでの提出をお願いします。評価ポイントは学会ホームページでご覧になります。

- 1) 被推薦団体名或いは被推薦者氏名、連絡先住所、Tel番号、E-mailアドレス
- 2) 活動概要（300字以内）
- 3) 対象とする社会文化活動
- 4) 広報活動など（200字以内）
- 5) 推薦者の推薦理由（500字程度）
- 6) 推薦者の氏名、住所、所属、Tel番号、E-mailアドレス（自薦も可）

応募書類の作成に当たっては、当学会の支部にご相談頂けます。支部の連絡先は、以下、学会事務局にお問い合わせください。

提出期限 2017年10月5日（木）（必着）

提出・問い合わせ先（学会事務局）

（公社）日本水環境学会「水環境文化賞」係
〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7
グリーンプラザ深川常盤 201号
Tel：03-3632-5351 Fax：03-3632-5352
E-mail：info@jswe.or.jp

兵庫県立大学環境人間学部 専任教員の公募について

募集人員 教授、または准教授1名
専門分野 水圏科学を基盤とした環境科学に関わる分野
所属 環境人間学部環境人間学科 社会環境部門
応募資格 (1) 博士の学位を有する者
(2) 大学院での教育・研究を担当できる者
着任時期 平成30年4月1日（日）
応募締切 平成29年8月31日（木）17時（必着）
応募方法 詳細URLをご参照ください。
詳細URL <http://www.u-hyogo.ac.jp/shse/koho/index.html>
問い合わせ先 環境人間学部 学部長 山村 充
E-mail：u_hyogo_kankyuu@ofc.u-hyogo.ac.jp

りそなアジア・オセアニア財団 平成29年度環境事業 環境プロジェクト助成募集

テーマ アジア・オセアニア諸国や地域における水や緑をテーマにした自然環境の保護や整備を目的とする事業。
助成対象 アジア・オセアニア諸国や地域における豊かな緑ときれいな水を守る事業。当該地域ですでに萌芽的な活動が行われ、応募者がすでに何らかの形で活動に関与している事業。
助成金額 1人あたり50万円～100万円
応募の方法 財団所定の「申込書」に記入の上、書留にて送付。
募集期間 8月31日（木）（必着）

* 詳細は下記 HP をご覧ください。

応募書類提出先・問い合わせ先

(公財)りそなアジア・オセアニア財団

〒541-0051 大阪市中央区備後町 2-1-1

第 2 野村ビル 5F

Tel : 06-6203-9481 Fax : 06-6203-9666

E-mail : info@resona-ao.or.jp

詳細 URL : <http://www.resona-ao.or.jp/>

平成 29 年度持続可能な社会づくり活動 表彰募集について

表彰対象 持続可能な社会づくりに顕著な功績のあった

日本国内に主たる事務所を有する企業・団体

表彰内容 環境大臣賞, 環境生活文化機構会長賞, 環境
生活文化機構理事長賞

決定期間 平成 29 年 10 月までにホームページで受賞者
を公表します。

応募方法 募集要項をご覧の上, 所定の推薦書に必要事
項をご記入の上, 必要書類を添付し, 下記へ
ご郵送ください。

応募締切 2017 年 8 月 31 日 (木) 必着

詳細 URL <http://www.elco.or.jp/introduction/commentation.html>

問い合わせ先

公益社団法人環境生活文化機構 事務局

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-20-10

サンライズ山西ビル 6F

Tel : 03-5511-7331 Fax : 03-5511-7336

E-mail : elco.inc@trust.ocn.ne.jp

東レ科学技術賞および東レ科学技術研究助成 候補者推薦について

1. 東レ科学技術賞

対象 : 本会に関する分野で, 学術上の業績が顕著な方,
学術上重要な発見をした方, 効果が大きい重要な
発明をした方, 技術上重要な問題を解決して, 技
術の進歩に大きく貢献した方。2 件。

賞 : 1 件につき金メダルおよび副賞賞金 500 万円。

2. 東レ科学技術研究助成

対象 : 本会に関する分野で, 国内の研究機関において,
自らのアイデアで萌芽的研究に従事しており,
かつ今後の研究成果が科学技術の進歩, 発展に貢
献するところが大きいと考えられる若手研究者 (原
則として推薦時 45 歳以下)。

助成金額 : 総額 1 億 3 千万円。

1 件 3 千万円程度まで, 計 10 件程度。

* 詳細は HP (<http://www.toray-sf.or.jp/>) をご覧くだ
さい。

推薦方法 学会推薦を要します。応募を希望される方は
本会事務局にお問い合わせください。本会への
申請書類の提出期限は 9 月 8 日 (金) といた
します。

本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は, 国立研究開発法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム (J-STAGE)」に掲載しています。<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>